

普及現地情報



発信年月日: 令和8年(2026年)6月5日

所 属 名: 湖東農産普及課

番 号: F26005

発 信 者 名: 川村 容、桑山、河村

大豆の単収向上に向け播種前研修を実施

5月25日から 29 日にかけて、愛荘地域と稲枝地域で大豆栽培の播種前研修を実施し、2地域合わせて農業者約60名の参加がありました。当課は、講師として大豆栽培のポイントについて説明・助言を行いました。

愛荘地域では、4つの集落営農法人を重点支援対象として位置づけ、過年度から JA 東びわこ愛荘営農経済センターと連携して、栽培技術の個別指導を実施しています。当日は、前年度からの改善点について対象法人と意見交換するとともに、オペレーターの状況や所有している機械等、それぞれの実情を踏まえて助言を行いました。

稲枝地域では、湖東地域農業センター主催で湖東管内全域の大豆生産者を対象にした集合研修会が開催されました。令和6年産、7年産と2年続けて青立ち株の多発により不作となったことを受け、低収の主な要因と考えられる過乾燥やカメムシ類による子実の吸汁に対して、しっかり対策を講じてもらうことが狙いです。加えて、現場では帰化アサガオ類やホオズキ類などの難防除雑草の繁茂が問題になっていることから、当課は過乾燥対策、害虫対策、雑草対策の3点に絞って、栽培のポイントを説明しました。会場は生産者と関係機関で満席となり、大豆の収量向上への関心の高さが伺えました。

今後も関係機関と密に連携しながら、大豆の単収向上に向けた支援を行っていきます。



集落営農法人への個別指導（5月27日）



集合研修会（5月29日）